

## 地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日： 令和4年（2022年）11月4日

作成者：（課名） 市民協働推進課

（氏名） 公手 勤

### 1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	逆瀬台小学校区まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	<b>【基本目標】</b> 2. ふれあいと助け合いで安心して暮らせるまちづくり 4. 美しい、緑と街並みを培うまちづくり
	<b>【具体的な取り組み】</b> 21 犯罪抑止（空き巣等）のための防犯カメラの増設を要望する。 39 空き家の放置、環境悪化が問題となった際に単位自治会から市に連絡し、所有者に草刈り等の連絡調整をしてもらう。
取組内容の関係課	住まい政策課（39に関して） 防犯交通安全課（21に関して）

### 2 対話の状況

<b>（1）実施概要</b> ア 日時： 令和4年（2022年）10月14日 13：00～13：45 イ 場所： 市役所住まい政策課協議用テーブル ウ 出席者： <まちづくり協議会> ● <関係課> 住まい政策課 黒川課長 佐柄係長 <協働の取組推進担当次長> 横山次長 <市民協働推進課> 公手
<b>（2）確認できたこと</b> ア 会長から空家に関する地域の状況、課題について説明。 イ 住まい政策課長から市の取組を説明。 空家等対策事業で相談窓口を設置している。主な相談内容としては、空家での植栽繁茂、ハチの巣など。年間150件程度の相談があり、所有者調査し、所有者に改善を依頼している。 現状、ゆずり葉コミュニティ内には56軒の空家を把握している。特定空家は無いと認識している。 また、同地域からの相談件数は、今年度6件、昨年度10件、すべて持ち主は判明しており、持ち主の対応は良好である。 ウ 持ち主がわからない空家で迷惑を被っている場合は、できれば、自治会単位でまとめて市へ相談いただく。 エ 防犯カメラについては、空家に関するシートに記載しているが担当が防犯交通安全課で、今年度は申請が終わっているため、担当次長から制度等の資料を提供した。また、別途、適切な時期に対話の場を設けることとした。